

情報セキュリティ対策診断

本診断結果は、独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) による、情報セキュリティベンチマーク セルフチェックシステムによる診断結果になります。ご回答いただいた結果から、御社の診断結果と推奨される取組を表示します。

診断日：2008年04月17日 15:53
企業名：IPA
診断の範囲：全組織
ログインID：104980500

診断結果

情報セキュリティ対策ベンチマークVer.3.1

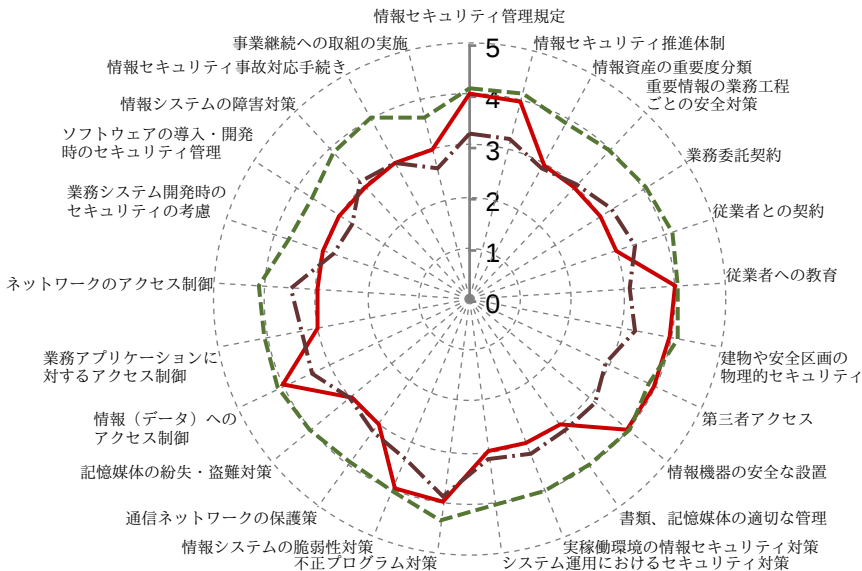
御社は、高水準のセキュリティレベルが要求される層（グループI）に分類されます。（詳細別記）

グループI の中において御社のスコアは、上位11～20%以内 に位置付けられました。
（各グループを合わせた全体での位置付けは、上位11～20%以内 となっています。）

このグループにおいて望まれる対策の水準と御社の現状を比べると次のようになります。

望まれる水準とは目標とすべき水準のことで、各グループの上位3分の1における平均値を表示しています。（ただし、各グループにおける全体平均値に達していない企業については、各グループにおける全体平均値を、早期に達成すべき暫定的な目標として推奨しています。）

グループにおいて望まれる水準と自社の現状



御社のスコア

トータルスコア 84点/125点
設問における平均値 3.4点/5点

グループI における望まれる水準値

トータルスコア 100点/125点
設問における平均値 4.0点/5点

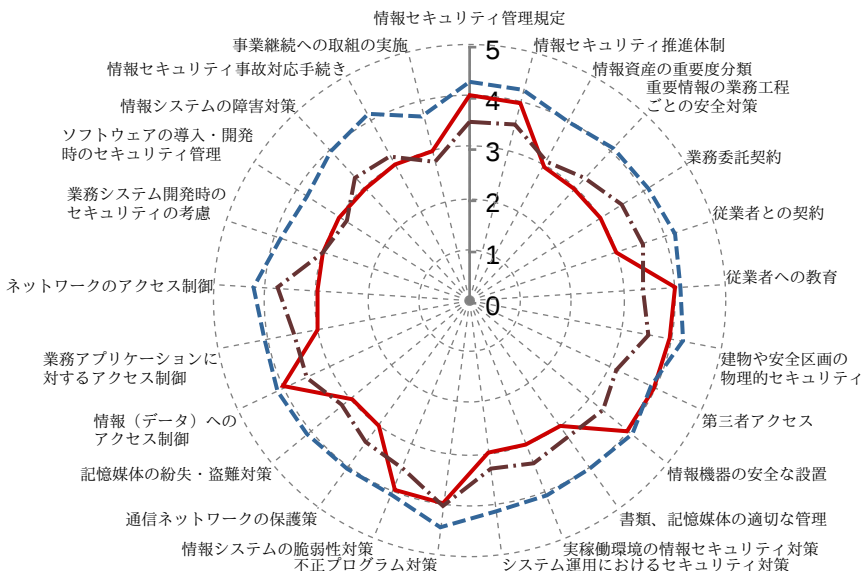
グループI における平均値

トータルスコア 79点/125点
設問における平均値 3.2点/5点
（標本数(グループ I) = 797）

— 御社のスコア
- - 望まれる水準
... 平均

御社は「第2部(1)従業員数」の回答より300名を超える企業グループに分類されます。300名を超える企業グループで比べると次のようになります。

従業員数300名を超える企業別レーダーチャート



御社のスコア

トータルスコア 84点/125点
設問における平均値 3.4点/5点

グループI における望まれる水準値

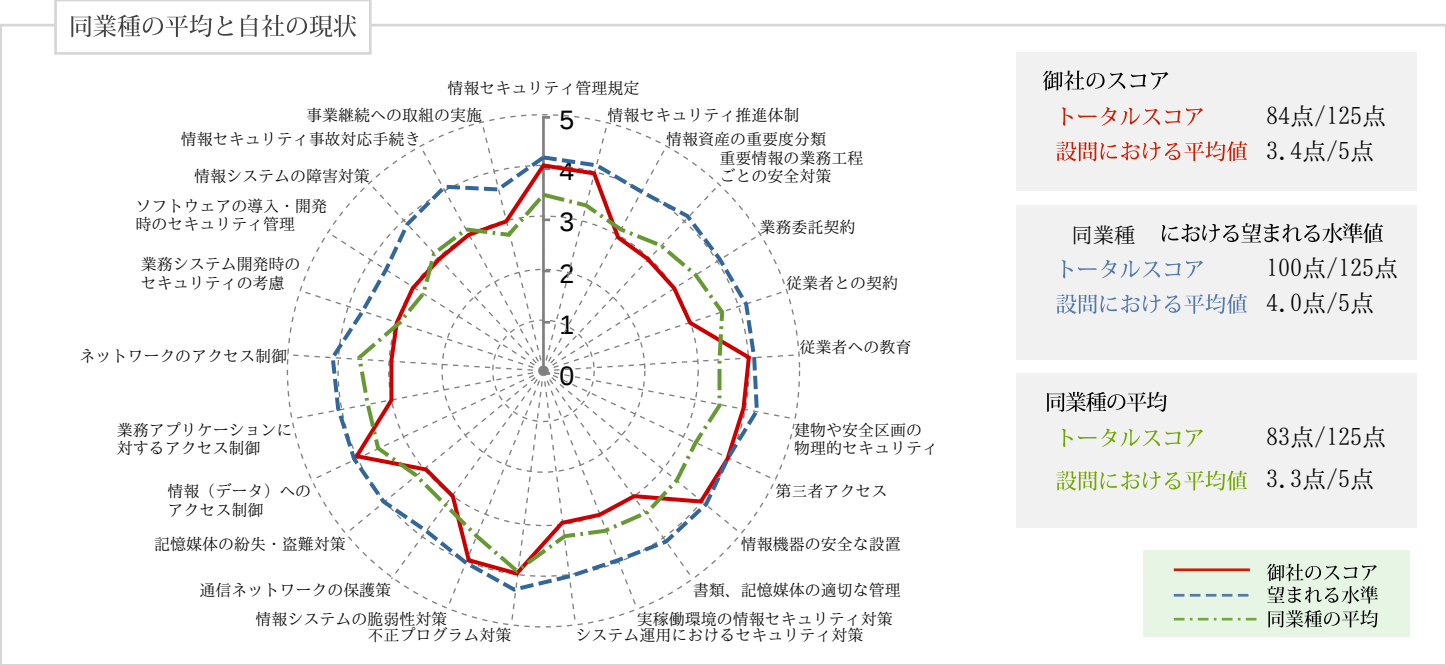
トータルスコア 102点/125点
設問における平均値 4.1点/5点

グループI における平均値

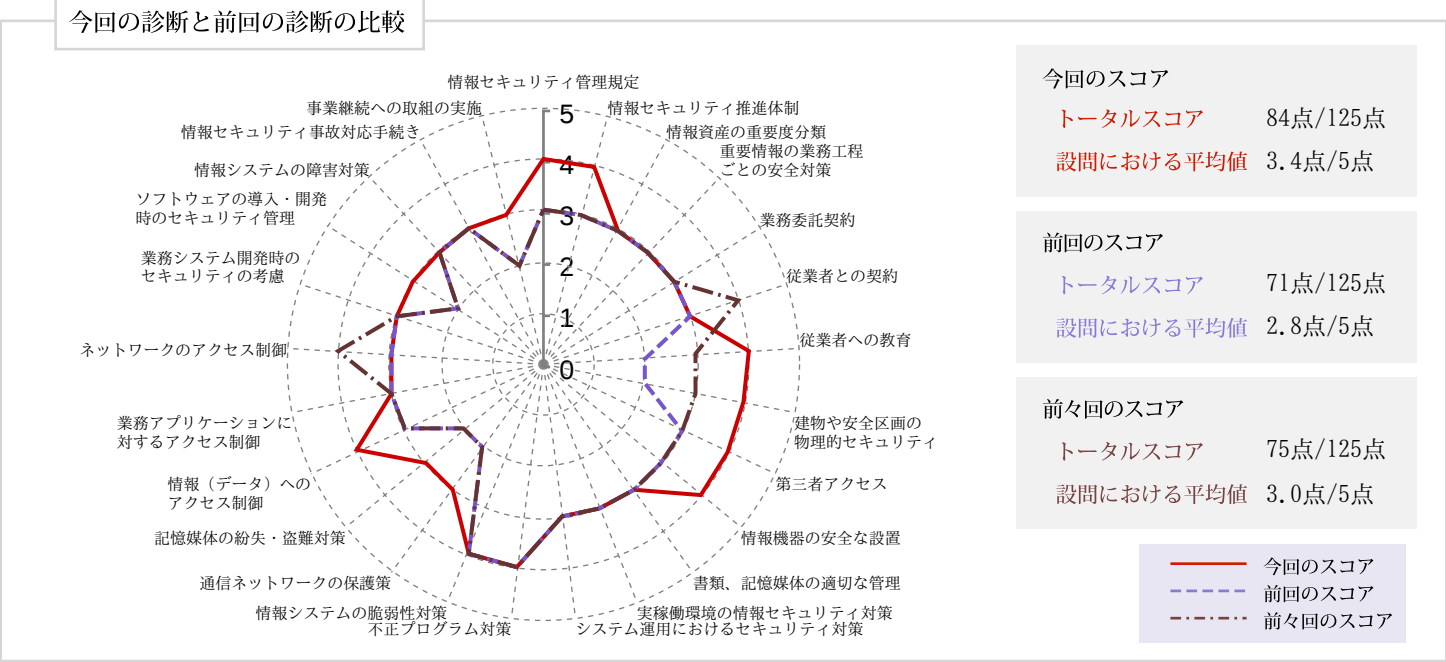
トータルスコア 84点/125点
設問における平均値 3.4点/5点
（標本数(300名超) = 859）

— 御社のスコア
- - 望まれる水準
... 平均

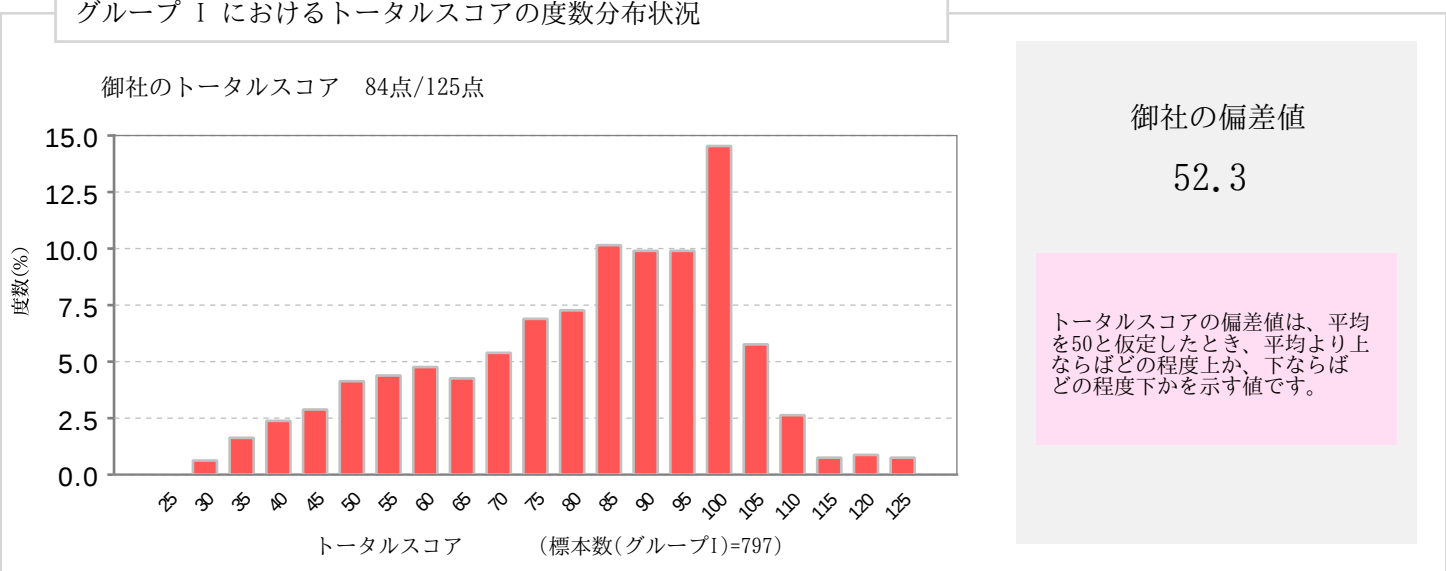
また、同じ業種の平均と比べると次のようになります。



今回の診断と前回の診断を比べると次のようになります。



グループ I におけるトータルスコアの度数分布状況と御社の偏差値は次のようになります。

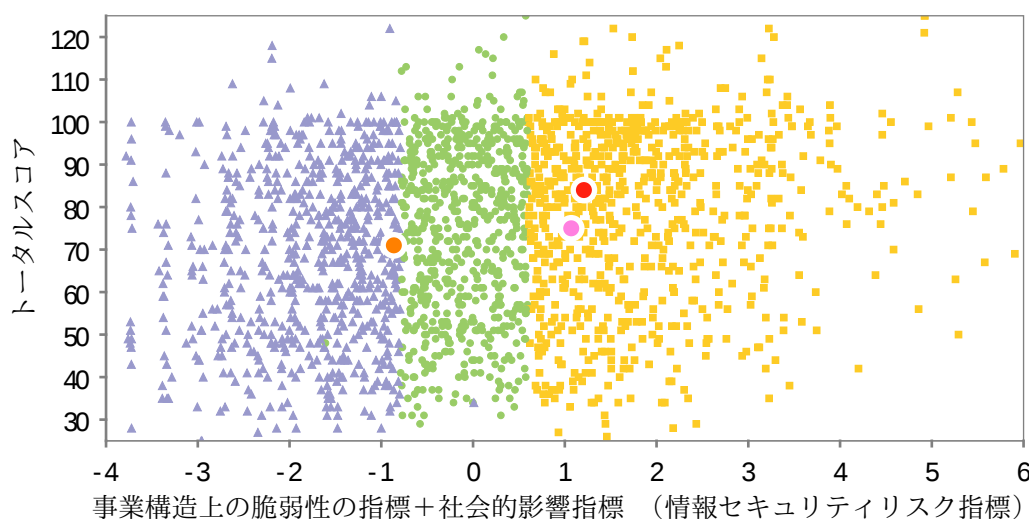


グループ分類の詳細結果

御社は、高水準のセキュリティレベルが要求される層（グループⅠ）に分類されます。

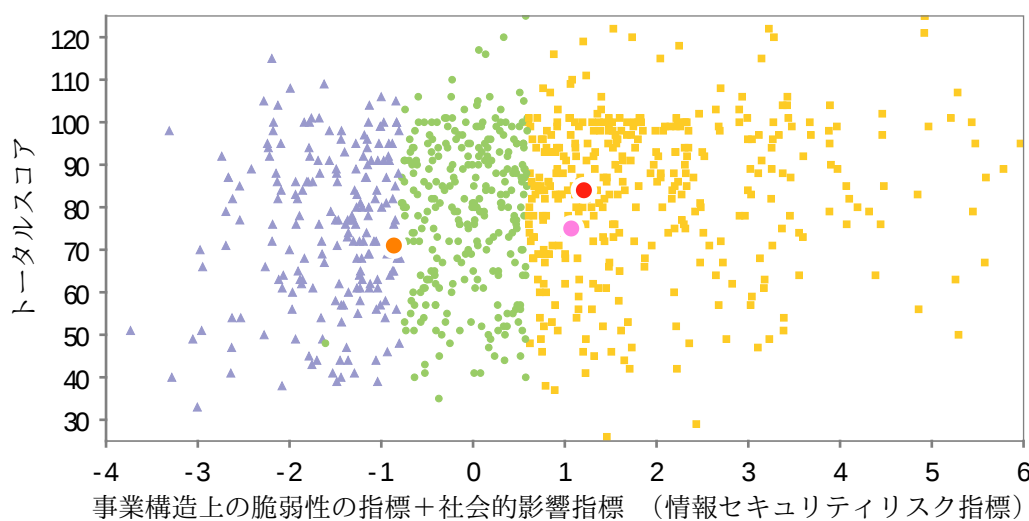
御社の回答から「事業構造上の脆弱性指標」、「社会的影響力指標」を算出し、これら2つの指標の合計値を「情報セキュリティリスク指標」とし、トータルスコアとともに全体分布の中での御社の位置付けをグラフとして表示しています。

トータル・スコアの散布図（企業規模にかかわらず、全企業の分布と御社の位置が示されます）



- ▲ 情報セキュリティ対策が喫緊の課題ではない層（グループⅢ）
- 相応のセキュリティレベルが望まれる層（グループⅡ）
- 高水準のセキュリティレベルが要求される層（グループⅠ）
- 御社の位置（今回）
- 御社の位置（前回）
- 御社の位置（前々回）
- （情報セキュリティリスク指標が6を超える場合散布図には表示されません）
- （標本数(全体)=2165）

従業員数300名を超える企業の散布図



- ▲ 情報セキュリティ対策が喫緊の課題ではない層（グループⅢ）
- 相応のセキュリティレベルが望まれる層（グループⅡ）
- 高水準のセキュリティレベルが要求される層（グループⅠ）
- 御社の位置（今回）
- 御社の位置（前回）
- 御社の位置（前々回）
- （情報セキュリティリスク指標が6を超える場合散布図には表示されません）
- （標本数(300人超)=859）

要求される情報セキュリティの水準に基づく分類

社会的影響力

- 自社の価値
 - 売上規模
 - ブランドイメージ
- 社会的責任
 - 事業の公益性（国家、社会、経済等）
 - 消費者への影響（生命・身体・財産・名誉等）
- 情報資産
 - 重要情報の保有率（国家機密、営業機密、プライバシー等）

グループⅢ

情報セキュリティ対策が喫緊の課題でない層

グループⅡ

相応の水準のセキュリティレベルが望まれる層

グループⅠ

高水準のセキュリティレベルが要求される層

事業構造上の脆弱性

- 事業の情報システム依存
 - 業種特性
 - 期間業種の情報システム依存度
- 業務の外部依存性
 - 代理店等への依存度
 - インターネットへの依存度
 - 正社員・非正社員の比率

- 関与者の範囲
 - 拠点数、海外拠点の有無
 - 従業員の離職率

別紙

診断日：2008年04月17日 15:53

会社名：IPA

情報セキュリティ対策ベンチマーク確認票

			得点
問 1	①	情報セキュリティポリシーや情報セキュリティ管理に関する規程を定め、それを実践していますか。	4点
	②	経営層を含めた情報セキュリティの推進体制やコンプライアンス（法令順守）の推進体制を整備していますか。	4点
	③	重要な情報資産（情報及び情報システム）を、その重要性のレベルごとに分類し、さらにレベルに応じた表示や取扱をするための方法を定めていますか。	3点
	④	重要な情報（たとえば個人データや機密情報など）については、入手、作成、利用、保管、交換、提供、消去、破棄などの一連の業務プロセスごとにきめ細かくセキュリティ上の適切な措置を講じていますか。	3点
	⑤	外部の組織に業務や情報システムの運用管理を委託する際の契約書には、セキュリティ上の理由から相手方に求めるべき事項を記載していますか。	3点
	⑥	従業者（派遣を含む）に対し、採用、退職の際に守秘義務に関する書面を取り交わすなどして、セキュリティに関する就業上の義務を明確にしていますか。	3点
	⑦	経営層や派遣を含む全ての従業者に対し、情報セキュリティに関する自組織の取組や関連規程類について、計画的な教育や指導を実施していますか。	4点
問 2	①	特にセキュリティを強化したい建物や区画に対して、必要に応じたセキュリティ対策を実施していますか。	4点
	②	顧客、ベンダーや、運送業者、清掃業者など、建物に出入りする様々な人々についてセキュリティ上のルールを定め、それを実践していますか。	4点
	③	重要な情報機器や配線などは、自然災害や人的災害などに対する安全性に配慮して配置または設置し、適切に保守していますか。	4点
	④	重要な書類、モバイルPC、記憶媒体などについて適切な管理を行っていますか。	3点
問 3	①	情報システムの運用に際して、運用環境や運用データに対する適切な保護対策が実施されるよう、十分に配慮していますか。	3点
	②	情報システムの運用に際して、必要なセキュリティ対策を実施していますか。	3点
	③	不正プログラム（ウイルス、ワーム、トロイの木馬、ボット、スパイウェアなど）への対策を実施していますか。	4点
	④	導入している情報システムに対して、適切なぜい弱性対策を実施していますか。	4点
	⑤	通信ネットワークを流れるデータや、公開サーバ上のデータに対して、暗号化などの適切な保護策を実施していますか。	3点
	⑥	モバイルPCやUSBメモリなどの記憶媒体やデータを外部に持ち出す場合、盗難、紛失などを想定した適切なセキュリティ対策を実施していますか。	3点
問 4	①	情報（データ）や情報システムへのアクセスを制限するために、利用者IDの管理、利用者の識別と認証を適切に実施していますか。	4点
	②	情報（データ）や情報システム、業務アプリケーションなどに対するアクセス権の付与と、アクセス制御を適切に実施していますか。	3点
	③	ネットワークのアクセス制御を適切に実施していますか。	3点
	④	業務システムの開発において、必要なセキュリティ要件を定義し、設計や実装に反映させていますか。	3点
	⑤	ソフトウェアの選定や購入、情報システムの開発や保守に際して、セキュリティ上の観点からの点検をプロセスごとに実施するなど、適切なプロセス管理を実施していますか。	3点
問 5	①	万が一システムに障害が発生しても、必要最低限のサービスを維持できるようにするため、情報システムに障害が発生する場合をあらかじめ想定した適切な対策を実施していますか。	3点
	②	情報セキュリティに関連する事件や事故が発生した際に必要な行動を、適切かつ迅速に実施できるように備えていますか。	3点
	③	何らかの理由で情報システムが停止した場合でも、必要最小限の業務を継続できるようになっていますか。	3点
総計		問1～問5の全25問の得点の総計（125点満点）	84点
平均		総計を問題数25で除したもの	3.4点